



テスト監督にて！

今朝、学年主任の甲斐先生から2回目の学年通信の原稿依頼があった。何を題材に原稿をまとめようかと考えながら、学期末考査のテスト監督で教室に向かった。

この学年通信は、日南高校の貴重な財産でも感じている。それは、本校の先生方一人ひとりの経験や生徒に対する思いに基づいた文章が毎回の如く発刊され、生徒や保護者の方のみならず我々教師にとっても非常に興味深く、また参考となる内容が多いからである。テスト中にそのような事を思いながら、原稿の題材を考えていた。

テストが始まって20分が経過した頃である。私の耳に飛び込んで来たものがある。それは、鉛筆を走らせる音であった。(今は、殆どの生徒がペンシルを使用している。)その音の実に軽快なこと。生徒一人ひとりの筆圧やリズムは違えども、その真剣な表情は実に美しい光景であり、ペンを走らせる時に発せられる快音が何とも心地よい演奏の様でもとても素晴らしいコンサートでも聴いている様であった。この姿や表情こそが本当の偽りのない生徒一人ひとりの本姿(本心)なのだ気づかされた瞬間であった。

学校生活においては、生徒一人ひとりのいろんな姿を観ることがことができる。今、私の目の前の姿とは遠くかけ離れた自分を表現する事もあれば、親に心配や迷惑を掛け、時には友人を裏切り事もあるだろう。それはまた生きている証でもある。いろんな顔を持つこの時期は、心の成長期であり当然ながら不安も悩みもある。心のバランスを崩し、時には自分を見失い、反抗的な行動を取ることも人間としての良い経験であり、そのことで本当の自分の姿や心に気づくのならば良い大人になるための通過点だと思っている。

このテストの時間も、間もなく終わりを迎えようとしているが、生徒達は最後の一秒までも真剣な表情で問題と向き合い、必死でペンを走らせ、快音が一度も途絶えることはなかった。

今日のこの時間は、テスト問題に真剣に向き合う生徒諸君に対し、結果だけで評価するのではなく、教師として常々から時間を費やして生徒に接し、授業は基より多くの場面でしっかりと向き合い観察することの大切さを強く感じさせられたテスト監督となった。

最後に、来週からの修学旅行が元気で、多くの思い出が出来ることと、少し早いかもしれませんが来年も生徒諸君にとって更なる飛躍の年になりますよう祈念して終わります。

2年学年団 生徒指導部 T.K.

週行事予定表 (12 / 5 ~ 12 / 18)

月	日	曜	行事予定	課外	備考
12	5	土	土曜講座(全学年)		
	6	日			
	7	月		B	7:25登校 7:30課外始
	8	火		B	7:25登校 7:30課外始
	9	水		B	7:25登校 7:30課外始
	10	木	修学旅行前集会(1~3限授業)	B	7:25登校 7:30課外始
	11	金	修学旅行		
	12	土			
	13	日			
	14	月			
	15	火	∇		
	16	水	2年代休日		
	17	木	学年会・教科会(成績審議)	A	7:25登校 7:30課外始
	18	金	職員会議(成績審議・学期反省)	A	7:25登校 7:30課外始
	19	土			
	20	日			
	21	月		A	7:25登校 7:30課外始
	22	火			
	23	水			
	24	木	冬季特別学習会		
	25	金	冬季特別学習会		

来週12月11日(金)は修学旅行の為、「学年通信」はお休みです。

